

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)

【公表番号】特表 2005-522356 (P2005-522356A)
 【公表日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-029
 【出願番号】特願 2003-583748 (P2003-583748)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 15/04 (2006.01)
B 4 1 J 11/02 (2006.01)
B 4 1 J 11/70 (2006.01)
B 6 5 H 5/08 (2006.01)
B 4 1 J 3/407 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 15/04
 B 4 1 J 11/02
 B 4 1 J 11/70
 B 6 5 H 5/08 A
 B 4 1 J 3/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 14 日 (2006.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

テープ供給ホルダと、
 テープ上に印刷するプリンタと、
前記プリンタに対して横方向に移動可能である、前記プリンタから印刷されたテープを
 引張るテープ引張り装置と、
前記プリンタから引張られたテープを切断するテープカッタと、
前記印刷されたテープの片面のみと接触するように構成された、前記印刷されたテープ
を物体に適用するテープ適用装置と、
物体上に適用する前に前記印刷されたテープを保持する真空システムと、を含む、テー
プを印刷し、適用する装置。

【請求項 2】

前記テープ引張り装置が、前記印刷されたテープが前記プリンタを出るとき、前記印刷されたテープを張力下で保つ、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記テープ引張り装置が、前記プリンタに隣接した第 1 の位置と、前記プリンタから遠い第 2 の位置との間で移動可能である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

テープ供給ホルダと、
プリンタと、
グリッパと、
切断エレメントを有するカッタと、

前記グリッパを、前記切断エレメント間の第 1 の位置から、前記カッタから遠い第 2 の位置に移動させる第 1 のアクチュエータと、

テープ適用装置と、を含む、テープを印刷し、適用する装置。

【請求項 5】

前記グリッパおよび前記アクチュエータが、印刷されたテープが前記プリンタを出るとき、前記印刷されたテープを張力下で保つ、請求項 4 に記載の装置。

【請求項 6】

前記グリッパが、前記第 1 の位置から前記第 2 の位置に移動するとき、前記グリッパが、前記テープ適用装置の経路内で印刷されたテープを引張る、請求項 4 に記載の装置。

【請求項 7】

前記プリンタが印刷を終了した後、前記グリッパが、前記印刷されたテープを解放する、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

真空システムをさらに含み、前記グリッパが前記印刷されたテープを解放した後、前記真空システムが前記印刷されたテープを保持する、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

テープを提供する工程と、

横方向に移動可能なテープ引張り装置で前記テープを把持する工程と、

プリンタで前記テープのセグメント上に印刷する工程であって、前記テープセグメントが、印刷前に前記テープ引張り装置によって把持される工程と、

前記テープ引張り装置で前記プリンタから張力下で前記印刷されたテープセグメントを引張る工程と、

前記印刷されたテープセグメントを切断する工程と、

印刷されたテープを物体に適用する工程と、を含む、テープを印刷し、適用する方法。